



No. 76

こしがやシルバー

だより



定時総会会場前展示作品 (水彩画 中崎 五郎会員)

ふるさと

ふるさとは遠きにありて思ふもの そして悲しくうたふもの
 よしや うらぶれて異土の乞食となるとても 帰るところにあるまじや
 ひとり都のゆふぐれに ふるさとおもひ涙ぐむ そのこころもて
 遠きみやこにかへらばや 遠きみやこにかへらばや 室生犀星

— 目 次 —

表紙・・・会員作品
 P2～3・・・平成27年度定時総会報告等
 P4・・・新理事長就任挨拶、前理事長退任挨拶
 P5・・・会員 selection～Special 版～
 P6・・・連載：職場訪問
 P7・・・安全ニュース
 P8・・・入会のご案内、編集後記

発行 公益社団法人越谷市シルバー人材センター
 編集 広報委員会

〒 343-0023 越谷市東越谷1-5-6

産業雇用支援センター3F

TEL : 048-967-4311

FAX : 048-962-8300

E-mail koshigaya@sjc.ne.jp

U R L <http://webc.sjc.ne.jp/koshigaya/>

平成27年度定時総会開催

平成 27 年 6 月 19 日 (金)



中村理事長

朝から雨模様で出席率が心配された今年の総会。しかし、いざ蓋を開けてみれば足元が悪かったにもかかわらず 951 名（委任状出席含む）と多数の参加をいただくことができました。会場は例年どおり「サンシティ越谷市民ホール」（小ホール）にての開催です。

開会に先立ち、発注者様への感謝状贈呈、ご来賓挨拶（越谷市長代理、越谷市議会議長代理）、安全標語優秀作品への表彰状贈呈が行われました。

そして、議長選任後議事に入り、報告事項 5 件並びに議題として 2 案件が提示されました。審議の結果、いずれの議案も原案どおり可決承認され、今年度定時総会は滞りなく終了いたしました。

◆◆◆役員改選◆◆◆

本年は役員改選の年にあたり、議案第 2 号において 15 名の理事、2 名の監事が選任され就任、中村理事長はじめ 5 名の理事が退任いたしました。総会終了後に開催された新役員による理事会において、理事長に山本茂樹氏、副理事長に小林晃司氏（留任）、常務理事に吉田種盛氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

— 報告事項 —

- 1 監査報告
- 2 平成 26 年度事業報告
- 3 平成 26 年度収支補正予算
- 4 平成 27 年度事業計画
- 5 平成 27 年度収支予算

— 決議事項 —

議案第 1 号

平成 26 年度貸借対照表及び損益計算書、財産目録等の承認について

議案第 2 号

役員を選任について

□■□■□ 新役員名簿 □■□■□



理事長	山本 茂樹	理事 (新)	中村 次男
副理事長	小林 晃司	理事	長柄 幸聖
常務理事	吉田 種盛	理事	原口 洋勝
理事 (新)	遠藤 由紀子	理事 (新)	富士 繁男
理事	奥山 茂子	理事 (新)	柳沼 ひろ子
理事 (新)	木村 久雄	理事 (新)	山崎 かえで
理事	立澤 幸子	監事	飯島 吉正
理事	東海 淳悟	監事	高田 次郎
理事	中澤 廣一		

◆◆◆発注者様感謝状贈呈◆◆◆

日頃からのご支援に感謝申し上げます

(五十音順)

一柳 光政 様
 大野 吉雄 様
 葛西・羽生領島中領土地改良区連合 様
 一般社団法人越谷市観光協会 様
 株式会社三英堂商事 様
 真言宗豊山派 浄光寺 様
 第一線材鋼業株式会社 様
 有限会社なべや 様
 株式会社プラネット 様
 株式会社八代管理サービス 様

センター事業へ永年に渡り、深いご理解と多大なるご支援をいただきありがとうございます。本年は左記の発注者様に、感謝状と記念品を贈呈いたしました。

お忙しい中、当日会場へお越しいただき、誠にありがとうございました。



葛西・羽生領島中領土地改良区連合 様

◆◆◆安全標語表彰◆◆◆

事故撲滅を目指した力作が多数寄せられました

たくさんの応募の中から金賞 1 作品、銀賞 2 作品が選ばれ、表彰状と記念品の贈呈が行われました。受賞者の皆様おめでとうございます。

また、惜しくも入選にはいたらなかったものの、ご応募いただきました皆様、ありがとうございました。

◆◆◆アトラクション◆◆◆

今年度は、定時総会終了後にアトラクションが行われ、演芸ショーでは、当センターの会員でもある橋屋鶴蔵さんによる「祝い節」、「かつぼれショー」、漫談「恋の山手線」、「南京玉すだれ」が披露され、また、演劇ショー終了後には、最後までご参加いただいた会員さんに対し、福引抽選会を開催いたしました。

特賞の肩掛けバックをはじめ、越谷警察署様から多数の交通安全グッズ、野菜楽旨味クラブが真心込めて育てた野菜をご提供いただき、また、折りたたみ傘等の商品が用意された空くじなしの抽選会は、大いに楽しんでいただけたようです。



左から、菅原会員、吉田会員、田崎会員



演芸ショー「南京玉すだれ」 鶴蔵さんと石川会員

総会ボランティアのご協力、ありがとうございました。

- 受付係
 - 遠藤 由紀子会員【増林地区】
 - 長谷川 義通会員【南越谷地区】
- 会場案内係
 - 石井 いつ子会員【大相模地区】
 - 福島 泉会員【増林地区】
- 場内マイク係
 - 和田 修二会員【増林地区】
- カメラ係
 - 大沢 一男会員【大相模地区】

◆◆◆就任のご挨拶◆◆◆ - 新理事長に山本茂樹前常務理事就任 -

この度、中村前理事長のご勇退のあとを受け、理事長を仰せつかりました。重責であり身の引き締まる思いです。

当センターは、前理事長総指揮の下、平成 24 年 4 月を以って公益社団法人として再出発し、その後様々な問題を乗り越えながら着実に受託事業収益を伸ばしてきております。これは偏に、会員の皆様、役職員各位の積極的かつ丁寧な活動が、越谷市の皆様に支持・評価された結果であると感謝申し上げます。



山本茂樹新理事長

一方、今シルバー人材センターも大きな転換期の中にあり、以下のような課題も浮き上がってきております。①適正就業（所謂「請負」の解釈）の厳正取扱いによる契約の変更・解約とそれに関連する人材派遣事業への対応。②市民（行政）のニーズに対応した福祉、介護、教育、その他の分野への対応。③公益事業の一環でもある地域ボランティア活動の拡大。④会員の互助会設立に向けての地盤づくり。⑤安全就業、健康管理（最近の事故多発への対策）。

今後これらの課題に喫緊のものから早急に取り組んでいかねばなりません。拙速に陥ることのないようシルバー人材センター設立の原点である「高齢者の方々が、地域の日常生活に密着した主に雇用関係でない、臨・短・軽の就業により追加的収入を得、またボランティア等の社会参加を通じて、自らの生きがいの充実と共に活力ある高齢化社会・地域社会づくりに貢献する」を中心に置いて、一步一步地に着いたかじ取りをしていきたいと思っております。

せっかく知り合った仲間同士、自主・自立・共働・共助の理念の下、ある場面では「わいわい、がやがや」、またある場面では「規律と品位」を持って、明るく楽しい会にしていこうではありませんか。皆様のご協力切にお願い申し上げます。

◆◆◆退任のご挨拶◆◆◆ - 中村正男前理事長 -

私は、平成 27 年 6 月 19 日の定時総会をもちまして理事長を退任いたしました。退任にあたり、皆様に一言お礼のご挨拶を申し上げさせていただきます。

平成 23 年度定時総会より 2 期 4 年間の在任中は、会員、役職員の皆様の多大なるご協力をいただきまして、これまで職務を全うできたことに心より感謝申し上げます。



中村正男前理事長

これからは、山本新理事長を中心に事業拡大に努めていただきたく、会員、役職員をはじめ、関係機関の皆様にはこれまでと変わらぬご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

越谷市シルバー人材センターの益々のご発展をお祈りいたしまして退任の挨拶といたします。

定時総会
展示作品

イラスト（大沢会員）

紙粘土細工（阿部会員）

旅行クラブ絆写真（土屋会員）

水彩画（中崎会員）

写真（荒谷会員）

書（篠原会員）

書道作品
久道会員、細川会員、石田会員

会員selection

Special版

【 ベンチプレス世界大会で金メダルの快挙 】



世界新記録での金メダル：山本茂樹会員

2015年4月15日から18日までアメリカ合衆国コロラド州デンバーで、2015年（第15回）世界マスターズベンチプレス選手権大会（国際パワーリフティング連盟主催）が開催されました。

山本茂樹会員は、マスターズ4（70歳代クラス）66kg級に日本代表選手として出場し、128.0kgを挙げて世界新記録で見事優勝を果たし、金メダルを獲得しました。

【 国際大会で連続メダル（第11回及び第12回大会）】

2011年4月、デンマークで開催された第11回大会にマスターズ3（60歳以上）66kg級の日本代表選手として初参加。見事銀メダルを獲得。さらに翌年のアメリカ合衆国コロラド州の第12回大会でも銅メダルを獲得しています。特に初参加の第11回大会は、東日本大震災直後で心理的にも不安定だったり、直行便が欠航し乗り継ぎを余儀なくされたりで、コンディションが良くない中での銀メダル獲得は自信に繋がったという。

【 困難にも前向きな気持ちで 】

「絶好調を続けていた第13回大会と第14回大会は、県大会で147.5kgを挙げていたことから、代表選考会で145kgスタートで挑戦してしまい、これが裏目に出て判定で失格という挫折を味わいました。また、昨年4月には病気のため手術し、しばらく入院生活を余儀なくされました。退院してからは食生活の改善をしつつ、仲間に励まされ練習を再開し、その年の秋の代表選考会に出場、再び日本代表に復帰しました。」

【 出会いからわずか8年目の快挙 】

「2008年の春、会社をリタイアした後の健康維持のためにと訪れた越谷市民プールのトレーニングルームで、ベンチプレスに出会ったときはわずか30kgを挙げるのがやっとでした。自分自身の目標を定めて、指導者の声を聴き、練習仲間に励まされ、少しずつ記録を伸ばすことに大きな魅力を感じました。その後、着実に記録を伸ばすことができ、それが喜びとなり自信につながり、2011年の世界大会初出場、銀メダル獲得へとつながりました。」

【 これからの目標 】

「今回の世界新記録での金メダル獲得で、目標達成には、仲間の大切さ、前向きな気持ちを持ち続けること、向上心の大切さなど多くのことを学ぶことができました。」今後は、世界大会での140kg台を挙げるのが目標と山本会員。

「2015年、理事長の重責を担うことになり、ベンチプレスを通じて得た経験をセンターの運営に活かし、さらに高い目標に向けて前向きに頑張りたい。」と熱く語っていただきました。

連載: 職場訪問

個々人の可能性を追求し、
健全で有能な人材を育成する

公文式越谷レイクタウン教室 様

新しい街・レイクタウン。その北西の湖畔に位置する学習塾「公文式越谷レイクタウン教室」に指導者・熊田圭子氏をお訪ねしました。15年前に自宅（草加）で教室を開設、レイクタウン教室は3年前から。教室日は水・土曜の14時～19時で、教科は算数・数学、英語、国語の3科目。現在1歳～20歳位までの約200名が在塾し、スタッフは常に5名はいるとのこと。

入塾時に学力テストを実施しその子に丁度いい教材からスタート。日常の学習は、①学力に応じたプリントを配布、②例題を見ながら各自問題を解き採点してもらう。③間違えたところをやり直しすべて正解できたら次の段階のプリントをもらい、また例題を見ながら問題を解く。④宿題プリント（1教科5枚）を自宅で解く。⑤次の回に採点してもらう。「この①～⑤を繰り返すことにより、ステップアップで自ら身に着けていくカリキュラムが特徴となっています。大事なことは、褒めてあげること。それが自信につながり人間的にも成長する。学力高い子は自立度も高いですよ。」と熊田氏。「センターには草加と同様、自転車整理をお願いしています。ここはカーブが急で、以前子供を車から身を挺して助けていただいたことがありました。」

「昨年12月から就業しています。今日は土曜日ですから14時から17時。水曜日は16時から18時です。自転車整理とドアの開閉を手伝います。良い先生たちで仕事はしやすいし子供たちと話ができて楽しい。ただ風通しがいい場所なので雨・風が要注意です（笑）。」（K会員）

※その後、移転し「レイクタウン駅前教室」となりました。

（K&I）



指導者 熊田氏

昭和初期より越谷蒲生地区を開発 (株) 畔上グリーンタウン 様

東武線蒲生駅から徒歩3～4分ほどのところにある畔上グリーンタウン様を訪問。

同社は、不動産業で昭和初期から越谷蒲生地区の開発にご尽力されている会社です。

今回はその一部門であるマンション（シャリテ a. g）の管理責任者である大塚様よりお話を聞きました。当センターでは、平成22年2月よりマンション共用部分清掃業務をいただいております。

「休まず精勤してもらえるのが有難い。健康だからではないか。外での作業が多く、特に夏は日差しが強いので、余裕を持って作業をしていただきたい。」とのことでした。

就業している柳川会員も「自由に仕事をさせていただけるので有難い。」と語っていました。

また、別部門でも清掃業務で2名及び以前より植木の剪定等で会員が仕事をさせていただいております。

（H&K）



柳川会員

安全ニュース

安全管理委員会より

平成 26 年度 傷害事故報告

当センターでは、安全を第一に考え、事故ゼロを目標に活動しております。

しかしながら平成 26 年度は、減少傾向にあった傷害事故が前年度に比べて 4 件増えてしまいました。非常に残念でなりません。

平成 27 年度は、事故ゼロという目標をただの目標とせず、どうすれば達成できるのかを考え、一人ひとりが真剣に安全と向き合っていかなければなりません。

楽しく安全に就業できるように、事故撲滅を目指して、会員・役職員一丸となって取り組んでまいります。

発生月	就業区分	性別	状況	程度
H26.5	就業中	男	グラウンドのゴミ出し作業中に背中に毒虫が入り刺される。	背中皮膚炎症
H26.10	就業中	男	マンション共用部の清掃作業中に花壇につまずいて転倒。	左大腿骨骨折
H26.12	就業中	女	発掘作業で休憩をとるために深さ 1m 位の穴から出ようとした際、バランスを崩し出た所で転倒。	肩骨折
H26.12	就業中	女	アパート共用部清掃において、階段を掃きおろし作業中に、足を踏み外して下から 4~5 段目付近から滑落。	左手首・足骨折
H27.1	途上	女	自転車で帰宅途中、橋の上で風にあおられ転倒。	左足捻挫
H27.1	途上	男	自転車で帰宅途中、子供が飛び出し転倒する。	股関節にひび
H27.3	就業中	男	植木剪定作業において、三脚上で枝を切断したところ、その枝が上っていた三脚にぶつかり倒れて落下する。	脚・腰粉砕骨折
H27.3	途上	女	自転車で就業先へ向かう途中、わき見運転をして壁に衝突し転倒。	左手骨折
H27.3	就業中	男	下を向いて除草をしながら前進をしていたところ、頭部を一階出窓の角にぶつける。	頭部切り傷

骨粗しょう症を防ごう！ ～ あなたの生活習慣は大丈夫？ ～

昨年度の傷害事故の大きな特徴として、骨折が多いことがあげられます。いずれの場合も比較的軽微な外力での骨折でした。高齢者は加齢により骨がもろくなります。生活習慣によっては骨粗しょう症になり、寿命を縮める危険すらありますので、普段の生活から骨を丈夫に保つよう心がけましょう。

骨粗しょう症を予防するには — ポイントは食事と運動 —

食事 日本人の食生活はカルシウムが不足しているという調査結果があります。意識して牛乳や小魚などのカルシウム摂取を心がけましょう。

運動 骨はある程度の負荷がかかることで強くなります。太陽光を浴びながらのウォーキングなどがおすすめ。無理なく楽しく続けましょう。

入会のご案内

センターでは、働く仲間を募集しています。生きがいの充実や、地域社会のために仕事をしたい方はお気軽にお問い合わせください。



まずは説明会の参加申込みを。

説明会は毎月開催しております。開催日程をご確認のうえ、お申込みください。お申込はお電話の他、ファックス・郵送でも受け付けます。

※ お問い合わせはお気軽にセンター窓口またはお電話（048-967-4311）で。



説明会のご案内は地区センターにチラシ設置の他、当センターホームページでもご覧いただけます。



納得いくまで聞いてください。

シルバー人材センターで働くことの意義やしくみ等を担当委員が詳しく説明いたします。ご不明な点があれば、納得のいくまで聞いてください。



入会説明会では、事業内容を詳しくお話します。



登録、そして仕事へ。

シルバー人材センターの趣旨にご賛同いただけたら、登録となります。得意なこと経験があることなど、ご希望の仕事で地域に貢献していきます。



入会登録会では、お一人おひとりのご希望を伺います。

※ 納得して入会していただくために、ご注意ください

- ①センターは自主的な会員組織で雇用・就職ではありません。
- ②入会後の収入や就業機会の保障はできません
- ③ご紹介できる仕事は臨時的・短期的、又は軽易な仕事に限られます。
- ④センターの運営費として年会費（2,400円）がかかります。
- ⑤雇用保険、健康保険等の社会保険に加入はできません。

編集後記

35 回目の定時総会が開催されました。1 回目の総会が開催されたのは、昭和 56 年でした。当時の会員数は 350 人、現在は 3.75 倍の 1,313 人となり着実に発展してきたことがうかがえます。しかし、越谷市の高齢者が 77,600 人までになっていることから、これまで以上に会員増の取り組みが求められます。今回の総会で 6 人の新任理事が誕生しました。今後の活躍が期待されます。本年、越谷市は県内 2 番目の中核市となりました。中核市となった越谷市のシルバー人材センターとして、さらに内容の充実を図りたいものです。

中澤 廣一（広報委員長）

— 中長期計画スローガン —

CHANGE NOW!

- 意識を変えます
- やり方を変えます
- 結果を変えます